

前川用排水での作業の様子
 たくさんの人が協力して作業



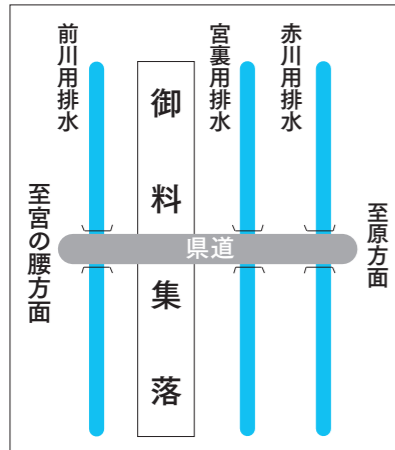
助け合いながらともに暮らす

御料用排水路管理連合組合は、平成10年頃から、用排水路の草刈りを行っています。用排水路は農業のための水路ですが、田畑に水を供給するだけでなく、防火用水、雨水や生活排水を受け入れて、治水の役割も果たしています。そのため参加者は、農家のみならず、非農家も含めて地域全体で用排水路の管理をしています。大草組合長に話を伺うと「当初は色々な意見もあり、紆余曲折があったが、地域をきれいにすることを目的に、一人できないこともみんなでやればできるという考えで、今の形で行っている。」とのことでした。

また、大草組合長は「今は高齢者も多くなってきた、高齢者ができない作業や女性一人だどできない作業があるが、みんなで作業をすれば、高齢者や女性でもできる作業がある。高齢者や女性ができない作業を男性が行い、草を集めて搬出する作業を高齢者や女性が行う。みんなで協力すればみんなの力を活かせる。」と話されました。

地域に住む人がちが支え合い、助け合いながらともに暮らし、地域環境を守っています。

■今回草刈りを行った用排水路



草刈りは地域環境を守る第一歩!



7月20日、御料用排水路管理連合組合が用排水の草刈りを行いました。御料の集落を中心に、約70人が集まり協力して用排水路をきれいにしました。

用排水路に関するお問い合わせ
 農林課農林畜産係 ☎(255) 3113

草刈りで環境を守る

草木が旺盛に成長する季節です。その草木の成長に合わせて、それぞれの場所でそれぞれの人が草刈りをしています。みなさんも自宅の草刈りや地域の草刈りをされていると思います。草刈りは面倒な作業ですが、草刈りを怠って一度荒らしてしまうと、元に戻すのは大変な作業になります。

草刈りは、信濃町の豊かな自然と調和した生活環境を守る重要な作業の一つです。今回は御料用排水路管理組合の用排水路の環境を守る取組状況について、レポートをします。

70人が協力して草刈り作業

7月20日、御料用排水路管理連合組合(大草紀夫組合長)は、御料集落周辺にある用排水路の草刈りしました。午後1時30分から行われた草刈りには、御料集落の住民と御料の用排水路を利用している他集落の耕作者など、およそ70人が参加しました。御料の宮裏用排水、前川用排水、赤川用排水の3つの用排水を班ごとに分かれて、それぞれが作業を行いました。

暑さが少し落ち着いた日でしたが、みなさん汗を流しながら一生懸命に作業を行っていました。草刈り前の用排水路は、雑草が生い茂っていました。みなさん協力し合い、草刈り機や鎌で草を刈る人、フォークなどで草をかき集めて搬出する人と分担をして、それぞれが手際よく作業をして、みるみるうちに用排水路がきれいになっていきました。

作業をされていた方の一人は「二人だとできる範囲は限られるが、大勢でやれば広範囲までできる。」と話されました。

特定外来生物(植物)の駆除にご協力を

岡任民福祉課 環境係 ☎(255)5924

特定外来生物のオオハングソウ、オオキンケイギク、アレチウリは、日本の生態系に重大な影響をおよぼす恐れがある植物として「特定外来生物」に指定され、栽培、運搬、販売などが禁止されています。町内、ご協力ください。

■駆除方法 根元から抜き取り、その場で天日にさらし枯死させます。(生きたままの運搬は禁止されています)

■オオハングソウ

原産 北アメリカ
 開花 7月～9月
 高さ 50～300cm

特徴 花びらは黄色で細長く、葉は垂れ下がっている。葉の毛があり触るとささつく。



■オオキンケイギク

原産 北アメリカ
 開花 5月～7月
 高さ 30～70cm

特徴 花びらはオレンジがかつた黄色で、キバナコスモスによく似ている。



■アレチウリ

原産 北アメリカ
 発芽 5月～10月

特徴 長い蔓を伸ばし、他の植物に巻きつく。葉や茎に細いトゲがあり、長いもので10以上に成長する。

